日本医学会だより
JAMS News
2009年5月　No. 41
日本医学会

◇第76回日本医学会定例評議員会

髙久会長から「日本医学会は現在，基礎，社会，臨床の3つの部会に分かれて活動している．特に臨床に関しては，専門医の問題，医療安全調査委員会の問題とか，臨床を取り巻く問題が数多くあるので，臨床部会のなかの運営委員会で活動している」と挨拶された．

その後，平成20年度年次報告と平成21年度の事業計画の説明があった．また平成20年度の加盟は，日本レーザー医学会，日本臨床腫瘍学会の2学会が承認された．

◇第28回日本医学会総会

第28回日本医学会総会は，平成23年4月8日～10日，矢﨑義雄会頭，小川秀興・開原成允・鈴木聰男各副会頭，永井良三準備委員長の下，「いのちと地球の未来をひらく医学・医療―理解・信頼そして発展―」をテーマに東京で開催される．

学術講演は，平成23年4月8日(金)～10日(日)，東京国際フォーラム他周辺施設で開催される．セッションテーマは，基礎領域・臨床領域・社会領域・コメディカル領域の4つに大別して検討している．博覧会・学術展示は「わかろう医学　つくろう！健康　Expo2011」をテーマに4月2日（土）～10日（日），東京国際展示場（東京ビッグサイト）を中心に開催される．市民，総会参加者をあわせて35万人の参加を想定している．また，総会のロゴマークを決定し，ホームページ（http://www.isoukai2011.jp/）を開設．

◇第2回日本医学雑誌編集者会議（JAMJE）ならびにシンポジウム

本会議は，日本医学会分科会が発行している雑誌の編集者を対象とする会議で，WHO西太平洋地域事務局，アジア太平洋医学雑誌編集者会議，医学雑誌編集者国際委員会等と関連を深める活動を具体的に進めるものである．

第2回のJAMJEのシンポジウムのテーマは，「Publish or Perish」，開催日時：平成21年7月17日（金）13：00～16：00，開催場所：日本医師会館小講堂．

講演は次のとおり，

1．日本の医学雑誌の現状と業績評価の在り方/髙久史麿（日本医学会長），2．インパクトファクターの功罪/山崎茂明（愛知淑徳大学文学部図書館情報学科），3．多重出版（duplicate publication）について/津谷喜一郎（東京大学大学院薬学系研究科医薬政策学），4．出版倫理の教育/北村　聖（東京大学医学教育国際協力研究センター），5．日本医学会分科会機関誌の編集の現状についてのアンケート調査報告/北川正路（東京慈恵会医科大学学術情報センター）．

◇日本医学会臨床部会運営委員会

各分科会で，いままで個別に扱われてきた医学・医療の社会的な問題を，横断的に集約し，臨床部会会議に持ち上げることを目的に発足した委員会で，10の基本領域学会と2つのsub-specialty学会により，委員構成されている．

運営委員会の下部に，専門医制度に関する作業部会，診療関連死に関する作業部会，公益法

人に関する作業部会を開設し，各作業部会で行われた検討事項は，運営委員会に報告され，必要に応じて，臨床部会会議を年1回開催している．議事録等は，本会のホームページ（http://jams.med.or.jp/）に載せているので，ご覧いただきたい．

◇日本医学会医学用語管理委員会

本委員会の主な業務は,「日本医学会医学用語辞典」のweb掲載の更新作業，厚生労働省「標準傷病名」の改訂作業への協力である．

『日本医学会医学用語辞典　英和第3版』は本会のホームページに掲載しており，用語の検索ができる他，修正，要望も受け付けている．また，学会からの用語に対する要望は速やかにwebで反映している．『日本医学会医学用語辞典　英和第3版』を各分科会機関誌の執筆要項にご利用いただきたい．

◇第8回日本医学会公開フォーラム

「メタボリックシンドローム―糖尿病―」をテーマに，2009年6月20日（土）13：00～16：00, 日本医師会大講堂において開催（組織委員長：春日雅人国立国際医療センター研究所長）．市民を対象とした公開フォーラムであり，参加希望者は，郵便はがき，FAX，本会ホームページ（http://jams.med.or.jp/）のいずれかの方法で申し込まれたい．参加費無料．プログラムは，下記のとおり．終了後，ホームページにて映像配信する．

1．メタボリックシンドロームと糖尿病/春日雅人（国立国際医療センター研究所長），2．糖尿病の予防/田嶋尚子（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科），3．糖尿病の薬物治療―主にメタボリックシンドロームを合併する方々へ/難波光義（兵庫医科大学内科学・糖尿病科），4．糖尿病性腎症の予防/槇野博史（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科腎・免疫・内分泌代謝内科学），5．糖尿病における動脈硬化の予防/渥美義仁（東京都済生会中央病院副院長）．

◇第136回日本医学会シンポジウム

「がんの集学的治療の最前線―食道がん・胃がんを中心に―」をテーマに，2009年7月2日（木）13：00～17：00に，日本医師会館大講堂において開催．組織委員は，前原喜彦，山田章吾，相羽惠介の各氏．参加希望者は，上記フォーラムと同じ方法で申し込まれたい．参加費無料．プログラムは，下記のとおり．終了後，ホームページにて映像配信する．

序論/前原喜彦（九州大学消化器・総合外科学），1．食道がん・胃がんに対する内視鏡手術の進歩/宇山一朗（藤田保健衛生大学・上部消化管外科），2．進行食道がん・胃がんに対する外科手術と補助療法/馬場秀夫（熊本大学・消化器外科学），3．食道表在がん・胃がんに対する放射線療法の現状と将来展望/根本建二（山形大学・がん臨床センター），4．局所進行食道がんに対する化学放射線療法の進歩/西村恭昌（近畿大学・放射線腫瘍学），5．胃がん薬物療法の新展開：分子標的治療薬を中心に/大津　敦（国立がんセンター東病院・臨床開発センター），6．進行胃がんに対する標準的化学療法の確立を目指して/小泉和三郎（北里大学・消化器内科学）．

◇医学賞・医学研究助成費

平成21年度日本医師会医学賞・医学研究助成費の推薦依頼を日本医師会雑誌の5月号に公示．要項は本会に問い合わせていただきたい．推薦期間は，5月15日～7月3日．推薦は，日本医学会分科会長，大学院医学系研究科長または医学部長・医科大学長，大学附属病院長（本院），関係機関長，都道府県医師会長により各部門1名以内．申請書は，公示日より日本医師会ホームページ（http://www.med.or.jp/）からダウンロードできる．

◇日本医学会への加盟申請

平成21年度の日本医学会への新規加盟申請は，5月15日に公示（日本医師会雑誌等）し，7月31日に締め切る．申請書は，公示日より本会ホームページからダウンロードできる．

§第 12 回癌と骨病変研究会

開催日：平成 21 年 11 月 20 日（金）
開催場所：大阪千里阪急ホテル
参加費：5000 円

一般演題募集：
6 月中旬頃より募集を開始いたします．
募集要項は決定次第，ホームページに掲載いたします．

研究会 URL：
http://www.sec-information.net/jscbd
事務局：㈱ グラフティ内
〒107–0052　東京都港区赤坂 2–20–2
ベル赤坂 1 階
TEL：03–3583–1745　FAX：03–3583–1741
E-mail：jscbd@graffiti97.co.jp